

# ウクライナとアフガニスタン。

## 紛争地から見る憲法9条

向陽高校卒業生  
フリージャーナリスト  
テレビ出演も多い  
**西谷 文和**さんが  
お話します。

アフガニスタン カブール赤十字前にて

### 西谷 文和さんプロフィール

1960年生、向陽高校卒。大阪市立大学経済学部卒、2003年12月「イラクの子どもを救う会」を設立。2006年度「平和協同ジャーナリスト大賞」を受賞。テレビに紛争地現地報告で出演多い。  
著作：DVD「イラク 戦場からの告発」、西谷文和の「戦争あかん」シリーズ/せせらぎ出版  
共著：『原発はイヤ!だから自然エネルギー』藤永延代共著（日本機関紙出版センター 2011年）  
編集：『自公の罪 維新の毒』（2022年、日本機関紙出版センター）

### 西谷さんから長岡京のみなさまへ

今年5月にウクライナに出国し、戦争の実相を取材して来ました。ロシアの国営放送を見ている人々の多くは、いまだにプーチンの戦争を正義だと思っています。戦前の日本人が「満州事変は中国が起こした」と信じていたように。同様のことが在阪メディアでも。連日のように吉村知事を出演させて、「よく頑張っている」かのようなニュースが流れます。

講演では首都キーウと虐殺の街ブチャ、イルピンの今と、東部ハルキウからロシア国境の「全滅させられた村」を映像でご覧いただこうと思います。さらに関西の問題として「なぜ維新の会が躍進したのか?」「夢洲カジノは今後どうなるのか」などについて写真や具体的な数字などを使って語りたいと思います。

## 7月29日(土) 13:30~15:30

於：柴の里自治会館 参加費：無料

西谷さんの講演後、長七・九条の会総会を開催します。こちらにもご参加ください。30分程度で終わります。

発行：長七・九条の会 今里川原2-71 深田宅気付 電話：953-3320